



運動会 & 体育祭

- 1 糠平小「糠平ダービー 2014」
- 2 上中「大縄跳び」
- 3 上小「100周年だよ!! はたあげ1ぬけ! せ~のっぴ!」
- 4 上中「川下り」
- 5 上小「高学年全員リレー」
- 6 糠平保育所「急げカーレース」

旧東居辺小に鉄板焼きレストランオープン!

「十勝養蜂園」は、旧東居辺小学校を一部改装して、6月1日(日)に鉄板焼きレストラン「tobachi(トバチ)」(齊藤達也店長、写真左)をオープンしました。

十勝ハープ牛のハンバーグを中心に、地元産の食材と自社の国産はちみつを贅沢に使用した料理が自慢です。

空き教室を利用したはちみつ作りを体験学習できる場所もあり、ご家族で楽しめるお店になっています。

5・6月の まちのわだい



「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。

企画財政課情報交流担当 ☎2-2111 内線265 または E-Mail ☉ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

5月22日

愛情を込めて農園種まき



北門小学校の学校農園「つくしっ子農園」で、毎年恒例の種まきが行われました。全校児童17人と、農作業を指導するため祖父母ら7人が参加し、ジャガイモ5種類とカボチャの苗、大豆をまきました。児童たちは、祖父母らから助言を受けながら、熱心に作業をしていました。

5月24日

空き缶回収クリーン作戦



町、社会福祉協議会主催の「空き缶回収クリーン作戦」が実施され、老人クラブ、上士幌高校の生徒など、合計約150人が参加しました。参加者は道道や町道沿いを手分けして回り、空き缶以外にも、ペットボトルやプラスチック製品、ビニール類など多くのごみを拾いました。

町民のみなさんのご協力により、沿道のごみは一掃され、町内の美化が図られました。

5月24日

帯広上士幌会々第33回ふるさとの集い



本町出身で、現在帯広市や音更町などに在住する方々の集まりである「帯広上士幌会」の第33回ふるさとの集いが、帯広市内の若竹会館で行われました。

この日は来賓を含めて36人が出席し、総会では地元との交流を図るパークゴルフ大会の開催などが決められました。総会後は懇親会が開かれ、出席者はふるさとの思い出などを語り合っていました。

また、今春の叙勲で旭日単光章（母子福祉功労）を受章した安達愛子さんに記念品が贈呈されました。

5月26日

上高生が生命を育てる大切さ学ぶ

上士幌高校で、乳幼児との触れ合い体験学習が開かれました。乳幼児の心身の特徴や親として生命を育てることの大切さを学ぶことを目的に毎年開催されているもので、2年生57人が参加しました。



最初は緊張ぎみの生徒たちでしたが、すぐに乳幼児たちと仲良くなり、育児サークルのお母さんたちへも積極的に質問していました。生徒からは「赤ちゃんの出産や育児話、お母さんになった感想などが聞けて、とても勉強になりました。」との声がかれました。

5月27日

萩ケ岡小で救急救命講習



萩ケ岡小学校で救急救命講習会が開かれ、全校児童が心臓マッサージや人工呼吸といった心肺蘇生法と、AED（自動体外式除細動器）の使い方について学びました。周囲の人への助けの求め方や救急車の呼び方のほか、訓練として実際に119番通報を行い、消防署とのやりとりについても体験しました。

人形を使った実技では、全員が真剣な表情で心肺蘇生法の習得に取り組み、生命の大切さを体で学ぶ様子が見られました。

5月29日

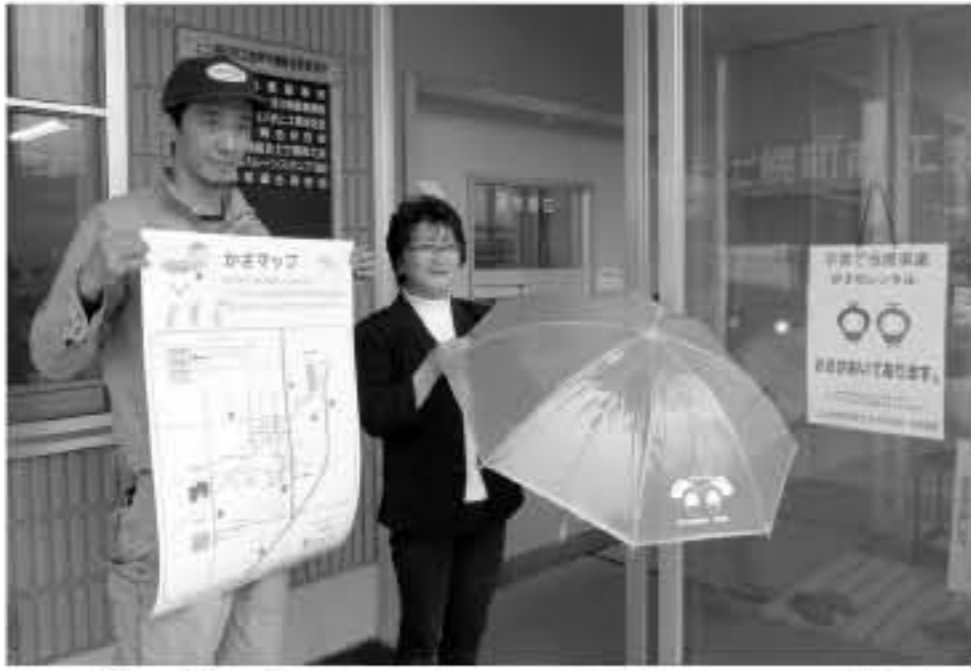
話し相手・花植えボランティア実施



町民生委員児童委員協議会は、高齢者の話し相手ボランティアのため特別養護老人ホーム上士幌すずらん荘を訪れ、入所者の方々とお話をして交流を深めました。
交流終了後は花植え作業を行い、施設周辺の環境美化に努めました。

6月2日

商工会が子どもたちに傘無料貸し出し



6月2日より、商工会青年部と女性部が上士幌小学校の通学路にある24の事業所に傘を設置し、雨の日に傘を持っていない児童へ無料で貸し出す支援事業を始めました。
設置事業所がわかるよう店頭にはポスターを貼り、児童と保護者には学校を通じ「かさマップ」を配布しています。

商工会では「気軽に利用してほしい」と、話されています。

6月5日

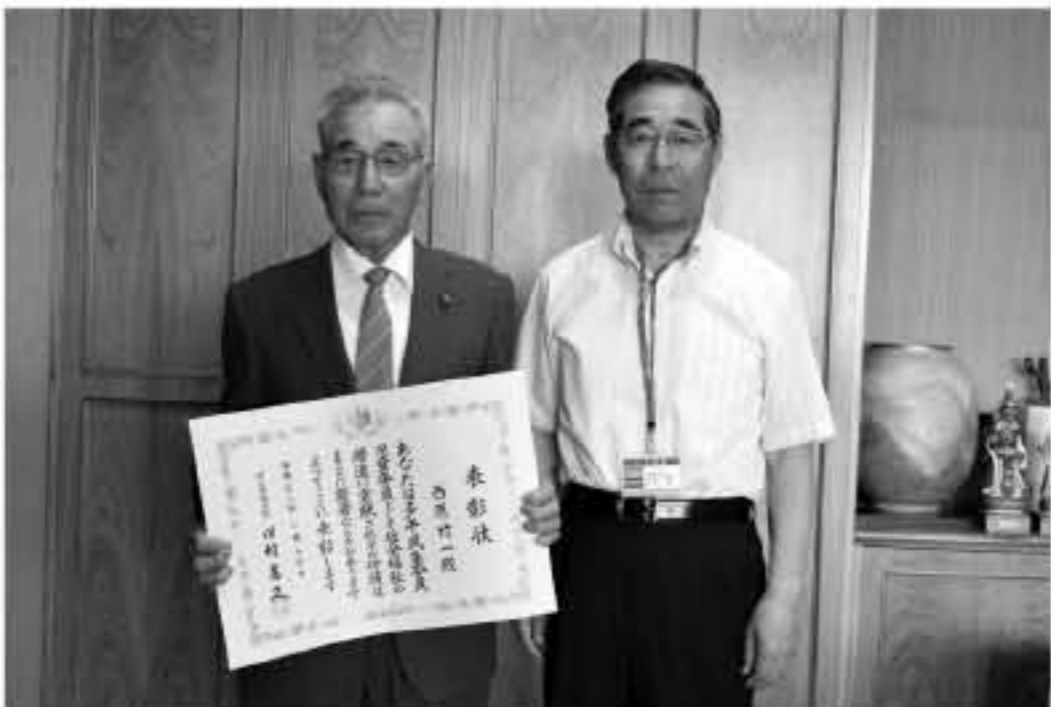
百歳おめでとうございます！



6月5日、遠國カナルさんが満百歳の誕生日を迎えられました。
当日は、竹中町長がお祝いに駆けつけ、祝い状と祝い金を贈呈しました。
遠國さんは「自分の両親はこんなに生きられなかったので、とてもうれしい。」と、喜びの言葉を語ってくれました。

6月5日

西原さんに厚生労働大臣特別表彰



長年に渡り民生委員児童委員を務められた西原竹一さんに、厚生労働大臣特別表彰が贈られました。

同表彰は同委員を20年以上務めた方に贈られるもので、西原さんは平成4年12月から平成25年11月まで、21年間務められました。

役場で行われた伝達式にて、西原さんは「同じ

民生委員の方々とお互いに助け合いながらやってきたので、ここまで長く続けることができました。自分一人では無理だったと思う。」と、これまでの活動について話してくれました。

6月5日

落語で学ぶ成年後見制度



地域包括支援センター主催の成年後見制度に関する落語公演会が、生涯学習センターで開かれました。
落語家の桂ひな太郎さんが「落語で知ろう成年後見制度」と題して公演し、制度をわかりやすく、かつ、面白く説明しました。

公演後には、桂さんを交えた意見交換会が行われ、認知症や知的、精神障害などの理由で判断能力が不十分な人たちの財産や権利を保護する同制度について、参加者は理解を深めていました。

6月6日

自慢の家畜が勢揃い！家畜品評会

町、JA上士幌町、十勝農業共済組合主催の第50回上士幌町家畜品評会が、上士幌町農村多目的広場常設家畜品評会場で開かれました。

この日は、乳用牛、肉用牛、馬合わせて69頭が出品され、体格や肉付きなどを競いました。

会場では、JA女性部による豚汁の提供やアスパラをはじめとした地元農産物の販売、パン屋「トカトカ」の紅白パン福まき大会なども行われ、多くの観客でにぎわいました。



読者からの情報提供

へリンゴの木が無事完了



5月下旬には、図書館裏の公園に移植されました。保育所の園児たちが楽しそうに眺めていました。

広報4月号で募集していたリンゴの木無償提供にかかる樹木の移植作業が無事完了しました。リンゴの木(役場北側)は、これまで上士幌町ライオンズクラブが管理してきましたが、保育所や病院などの新築移転に伴う道路拡幅工事のため、希望する町民へ贈呈し、残った木

♣ 町内各地で植樹が行われました!



- 1 めかびら源泉郷旅館組合「森の温泉街づくり」(ヤマモミジ・17本)
- 2 バルーンスタンプ協同組合「環境貢献植樹祭」(スーパーF1・400本)
- 3 人と未来をつなぐ100年の木プロジェクト(ヤマナラシエレクト・3本)
- 4 糠平小学校(※緑の募金事業の益金により実施)(エゾヤマザクラ・10本)
- 5 生活協同組合コープさっぽろ「^{あした}コープ未来の森づくり」植樹祭(トドマツ・200本)

地域を変えてく新しい力

地域おこし協力隊活動報告

TITLE: はじめまして!

記: ふるさと納税推進員 尾田 絵理香



奈良県出身の私が初めて上士幌町を訪れたのは、7年前になります。バイクで一人旅した際、偶然にも「ぬかびら源泉郷」に行くことを勧められ、そこで出逢った人々の温かさとお大自然に感動し、いつか上士幌に移住したいと思うようになりました。そして今年4月、念願かなって地域おこし協力隊員としてこの地に来ることが出来ました。

毎日、ふるさと納税に関するお問い合わせを多数頂き、その中で「上士幌町の豊かな自然や雄大な景色を体感しに行ってみたくなりました。」というお言葉を頂くたび、大変喜びを感じています。

「ふるさと納税」を通じて日本全国の方々に上士幌町を知って頂き、特産品や観光のPRはもちろん、実際に旅行などで足を運んでもらえるきっかけを作っていきたいと考えています。また、そのきっかけ作りとして、^{フェイスブック}facebook・^{ツイッター}Twitter・ほろんちゃん公式ブログなどを活用し、魅力的なまちの話題を日々発信しています。

上士幌町に想いを寄せ、「ふるさと納税」というかたちで応援して下さる方々の気持ちに寄り添った対応を心掛け、たくさんの人との繋がりを大切にしていきたいと思っています。

これから、地域の行事にも積極的に参加したいと考えていますので、みなさんどうぞよろしくお願いいたします!



▲町内の花壇整備に参加



▲生産者を訪ねて(ノベルズ食品)

上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲試合中、気合いを入れる選手たち

5月22日(木)~23日(金)に、高体連が行われました。選手たちは前日の壮行会の想いを胸に、試合に挑みました。3年生は今回の高体連が引退試合となるため、この大事な日に備え日々練習し、1試合でも多く勝てるよう努力をしてきました。

壮行会で、応援団団長として高体連出場選手たちにエールを送った陳田潤樹くん(3A)は、「高体連に出場する選手が1試合でも多く勝てるように願って、一生懸命に応援しました。」と、語ってくれました。

応援の効果もあり、卓球部が団体戦で1勝し、大和田選手(2B)と佐藤選手(1A)は3回戦まで勝ち上がりました。また、男子バスケットボール部は帯広工業高校と対戦し、市内校を相手に1点差のゲームを展開しましたが、惜しくも敗退してしまいました。

みなが全身全霊の力を出し尽くし、最後の最後まで諦めずに挑みました。どの部活にもドラマがあり、今回の高体連で大きく成長しました。

5月22日(木)~23日(金)
大奮闘の末に、得た結果

文責

久保

響己 ひびき

川柳

短歌

久々に人間ドックを受けむとて気負ひしままに車走らす
 つぎつぎと検診メニューをこなしゆくチェックカードに印し付けつつ
 娘夫婦ボタンの木植え替えくれし今朝一輪咲き初む窓に見ゆ
 孫嫁の母の計報知らさる寝耳水の未だ五十五歳の痛ましかりぬ
 ライラックいまを先途と咲きたれば雀ら戯々とはしゃぎたるも
 べつに着るあても無ければわが逝きしときの形見にせむかと想ふ
 プランター置いて役場の庭かざり
 わが友へ暑中見舞いに想い込め
 父の日へありがとうの言葉だけ
 初めてのホテル経験バス旅行
 新鮮な野菜をくれる我が畑
 雑草の根のたくましい汗まみれ
 終活をしながら捨てぬ我が子の絵
 パン一個買えば納税させられて
 解釈で武力縛った縄を解く
 ビート苗大きくなってと願うボク
 剪定しスズメの避暑地確保する
 花火観る場所はいつも河川敷

平成26年 5 月末現在の人口

男 2,412人(-3)

女 2,536人(-7)

人口 4,948人(-10)

世帯数 2,340世帯(-2)

平成26年度 ふるさと納税寄付金

5 月分 1,938件
32,559,500円

累計 3,356件
56,271,500円

※全国より本町に篤志寄付の応援をして
 いただき心より感謝を申し上げます。

李 小 薮 白 坂 桜 齊 米 小 高 米 鈴 本 高 石
 大 池 根 石 田 藤 森 松 木 森 木 間 木 川
 喜 由 ー ー い 花 敦 博 義 誠 真 栞 慶 裕
 代 希 ー ー さ 絵 子 樹 美 也 弓 豊 風 子 子
 子 子 守 馨 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

お詫びと訂正

●先月号「戸籍の窓口」の「お誕生」において、石川
 凜さんの親の名前に誤りがありました。
 (誤)享/千春 → (正)享/千春
 訂正しお詫び致します。

上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



●今月はさまざまな植樹イベントを取材させていただきました。以前、道外の友人から、十勝は緑が多くて羨ましいと言われたことがあります。十勝の豊かな自然は、こうした地道な活動によって支えられているのだと実感しました。今回植えた木が無事に育つことを願っています。・・・S

●今年から情報交流担当でふるさと納税を担当しています。毎日、全国各地からの問い合わせや申し込みとそれに伴う励ましの声があり、もっと町をPRしなければと思っています。町公式facebookでは、ほろんちゃんが登場して町を紹介しています。取材を受けたテレビの放送日も紹介していきますので、ぜひチェックしてみてください。・・・K

広報 **がみしほろ** 8 月号は 7 月 25 日(金) 発行 予定